

事業効果の発現状況

基幹事業(道路)

A1-3 (主)三島停車場線線(三島市芝本町)

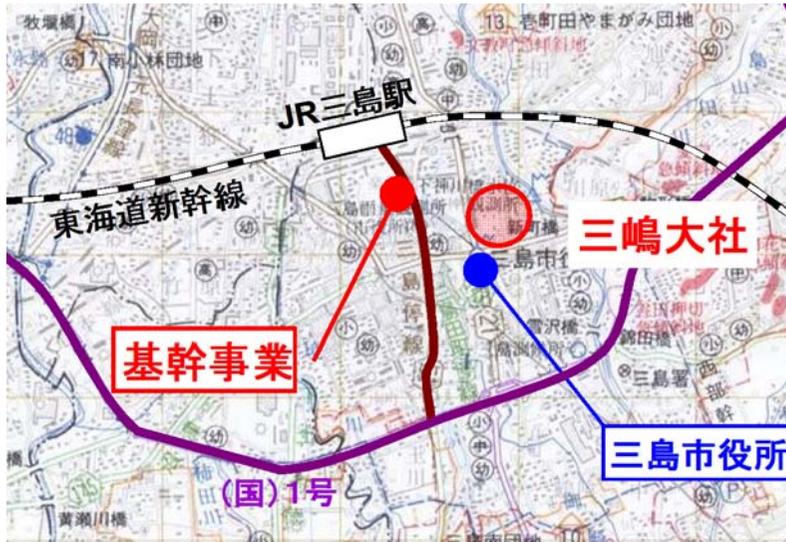
(主)三島停車場線の電線共同溝の整備により、JR三島駅から三島大社等の観光拠点への徒歩によるアクセスが向上し、歴史ある街の景観とまちの賑わいの向上に寄与しました。



良好な景観を要した道路を活用し、
様々なイベントを開催することにより、
入込観光客数の増加に大きく貢献

定量的指標への貢献度

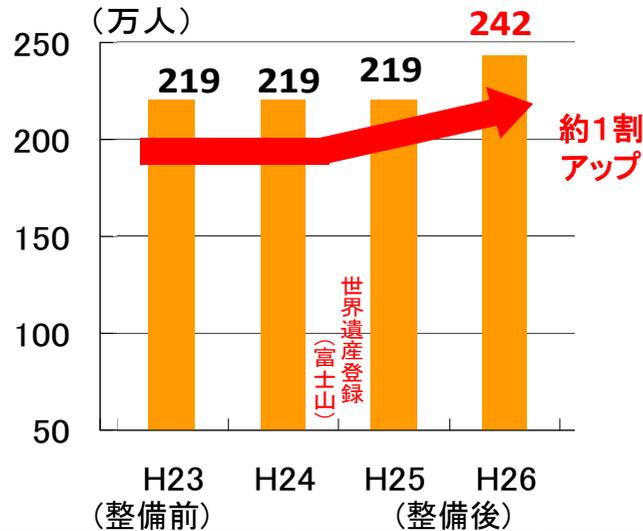
【事業箇所と拠点施設(三島大社)の位置関係】



【三島大社で行われるさまざまな活動】



【三島大社の観光入込客数の推移】



(主)三島停車場線の電線共同溝の整備により、まちの魅力が向上し、三島大社等の観光拠点への観光入込客数が向上



山梨静岡交流圏域の入込観光客数の増加に大きく貢献!

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

整備効果の発現状況

基幹事業(道路)

A1-7 (主)富士白糸滝公園線(富士宮市栗倉)

ボトルネックであった未改良区間を拡幅することにより、富士宮道路に集中する交通の分散に寄与するとともに、景観に配慮した道路整備により、富士山世界遺産の構成資産である白糸の滝(拠点施設)と村山浅間神社とを結ぶ観光ルートの魅力の向上につながりました。



	昼間12時間交通量
整備前 (H22センサス)	4,440台
整備後 (H27センサス)	4,662台

5%UP



道路改良により、拠点施設へのアクセスルートの複線化、移動時の快適性を追求し、山梨静岡交流圏域の入込観光客数の増加に大きく貢献！

定量的指標への貢献度

【事業箇所と拠点施設(白糸の滝)の位置関係】



白糸の滝

県公表資料(土木のチカラ)より



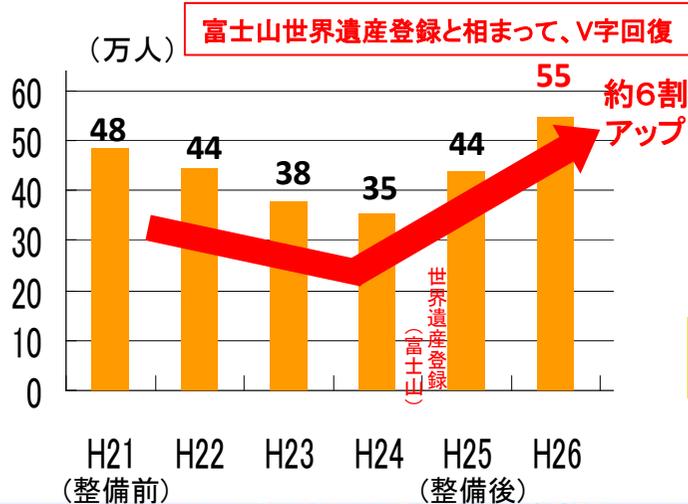
田貫湖 逆さ富士



村山浅間神社

富士宮市HPより

【白糸の滝の観光入込客数の推移】



- ・(主)富士白糸滝公園線の整備により、白糸の滝等へのアクセスが向上し、白糸の滝への観光入込客数が増加
- ・白糸の滝では、周辺景観に配慮した河川整備も実施



山梨静岡交流圏域の入込観光客数の増加に大きく貢献！

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA



静岡県交通基盤部

事業効果の発現状況(例)

基幹事業(河川) A1-19 (二)鯉名川(南伊豆町湊)

国道136号が渡河する山戸橋から約300m上流の占用橋までの河道改修が平成26年3月に完了したことで、占用橋から(二)青野川へ合流するまでの延長約500m区間における流下能力が向上し、鯉名川流域の治水安全度が上がったことにより、結果として交流圏の活性化に寄与しています。

(二)鯉名川(南伊豆町湊地先)



整備前(山戸橋より上流を望む)

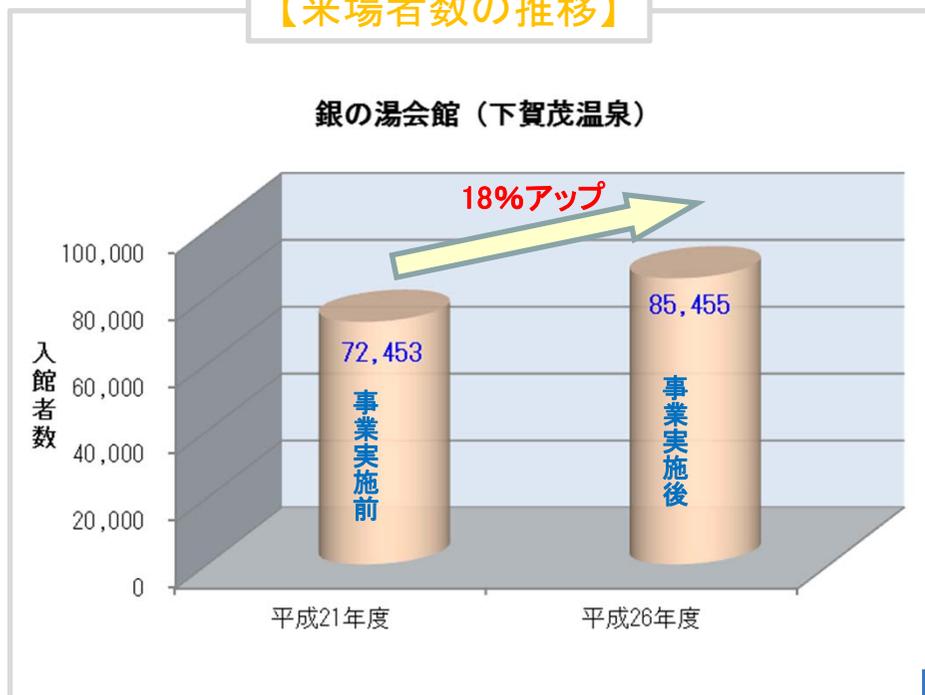


整備後(山戸橋より上流を望む)

定量的指標への貢献度

- ・ (二) 鯉名川の河川改修により、流域の治水安全度が向上するとともに、河川周辺環境の改善により、鯉名川を含む青野川流域における新たな地域活性イベントが発足。イベント参加者数は事業が完了した平成26年度から平成27年度にかけて増加。
- ・ 拠点施設となっている下賀茂温泉の『銀の湯会館』において、来場者数が増加。

【来場者数の推移】



【新たな取組・活動】

青野川周辺をはじめとする町内全域を走破する『みちくさウルトラマラソン』の開催（平成26年度より）



**河川整備による治水安全度の向上や河川の周辺環境の改善が
山梨静岡交流圏域の入込観光客数の増加や新たなイベント発足に貢献！**

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部